

第 80 回全日本アマチュア選手権自転車競技大会
2011 年 J O C ジュニアオリンピックカップ
アンチドーピング・コントロール

1. アンチドーピング検査は、 J A D A 規定ならびに U C I アンチドーピング規則に従って実施する。
2. 検査は、バックスタンド 1 階、敢闘門脇の部屋を検査室として使用し実施する。
検査対象選手は地下通路を通過して検査室に向かうこと。
3. 検査対象競技者は、検査室前およびフィールド内掲示板（バイクインスペクション近傍）に掲示する。また本大会では、シャペロンによる通知も併せて実施する。シャペロンは、対象競技者が検査室に到着するまで選手のそばに留まり競技者の行動を監視する。
4. 検査室への到着期限
対象選手の掲示が貼り出されてから、30 分以内に検査室に到着すること。
表彰対象選手は、公式インタビューを含め 50 分以内に到着すること。
5. 身分証明書（写真付）
検査対象選手は検査室に来る際は、写真付の身分証明書（学生証、運転免許証）を必ず持参すること。
7. 薬物使用リストの提出
大会参加の受付の際は必ず、大会本部から配付される薬物使用リスト（スタート 72 時間前以内に使用した薬物）を提出すること。

大会リード D C O

坂 本 陽 一